

# 鳩山 × 一路 サブカル対談

## 第2回

私たち2人が  
映画・小説・漫画等について  
好き勝手に語ります。

音船じゃねえよ。

はとやま



いゝマントを  
あてました。

いちろ



第2回目のテーマは、「青春映画」です。

鳩山：一路さん、青春を感じる映画はありますか？

一路：うーん、やっぱり好きな映画は『リンダリンダリンダ』だね。

鳩山：あー、私も大好きな映画です。

一路：文化祭が中心でしょ。だけど、「文化祭に向けて頑張る」というのが青春っていうよりは、「あの時代」というものの自体に青春を感じるんじゃないかなと思うんだよね。

鳩山：『スウィングガールズ』とか『ウォータールーボーイズ』とかが流行った時代だったよね。『フラガール』とかもさ。素人が何か頑張ってるって成功させるって感じの流れの中に、『リンダリンダリンダ』もあった。

一路：だけど、単に「うまくいって良かったね」って終わるような感じじゃないんだよ。そうやって何かに向けて頑張るっていうのが青春かもしれないけど、私としてはそこに青春を置きたくないわけ。みんなで頑張るっ

※山下貴弘『リンダリンダリンダ』(2000年刊)  
 ※山口史朗『スウィングガールズ』(2000年刊)  
 ※山口史朗『ウォーターボーイズ』(2001年刊)  
 ※多田日『フラガール』(2002年刊)